

つき・そらぐみだより 1月号 2021

令和3年1月4日(月)発行 まことさつなえ保育園

あけましておめでとうございます。久しぶりの登園にドキドキしながらも、お正月の話に花が咲き、お友だちとの再会を喜ぶ子どもたち。新型コロナウイルスやインフルエンザに負けず、予防に気を配りながら、元気いっぱい過ごしたいと思います。今年もよろしくお願い致します。

◆今月のおらい◆

つき組

- ・簡単な身の回りのことを自分でしようとし、出来た嬉しさによって自信を持つ。
- ・雪遊びを存分に楽しみ、寒さに負けず身体を動かして、元気に遊ぶ。

そら組

- ・身の回りのことや、ハサミを使った制作など、知っていることや楽しそうなことを自分でやってみようとする。
- ・冬ならではの遊びを楽しみ、気温の変化や自然現象に興味を持って過ごす。



甜菜(てんさい)

◆ビートから砂糖ができたよ◆

ビート(sugar beet)を使い、給食さんが子どもたちの目の前で、てんさい糖を作ってくれました。ビートは日本では北海道生産100%とされています。子どもたちは興味津々で、前のめりになって見ていました!出来上がったてんさい糖を味見・・・♡「おいし〜い」とほっぺたが落ちそうなつき・そら組でした。今年はいろいろな食材に触れることができました!来年も楽しみですね。



◆自分でできるもん!!◆

最近、子どもたちのやる気はUP中です。

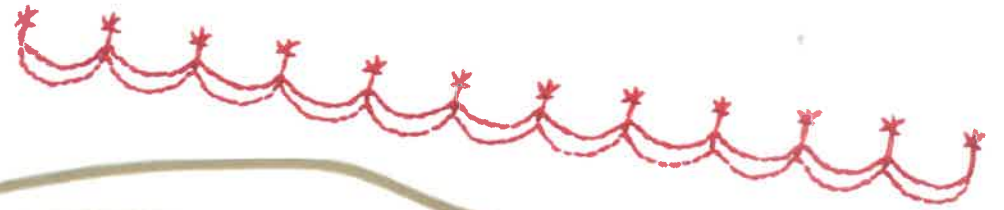
難しい冬支度だって、「〇〇がやる」「ひとりでできるから、おてつだいいらないよ〜」と積極的に取り組み、どんどん上手になってきました。登園後はスノージャンパーをハンガーにかけ、帽子とネックウォーマーは洗濯ばさみで干します。困っているお友だちがいたら、「〇〇がてつだってあげる」と優しく声を掛ける素敵な姿も…。保育士の補助が不要なことも多々あります。嬉しいような、少し寂しいような…(笑)毎日すくすく成長中です。

◆絵本の取り組み◆

好きな絵本を手に取り、「これよんで〜」と読み聞かせを楽しんでいます。最近クラスでブームなのは『おもちのきもち(作:かがくいひろし)』という絵本です。もちつき会にちなんで、繰り返し読むことで子どもたちの中で自然と餅に興味を持ち、もちつき会を心待ちにする姿が見られました。お気に入りの1ページは鏡餅が人間に食べられるのを嫌がり、脱走するシーンです。声を出して笑う子どもたち。ぜひご家庭でも読んでみてくださいね。



サンタクロースから手紙が届きました。1通目はホールに届いていたのをTくんが発見！「よいこのところにプレゼントをとどけるよ」というメッセージが。その後も時々手紙は届き、12月24日、ついに保育園にサンタさんが来てくれました🎅



Merry Christmas!

